



JAみやざき
こばやし地区本部

ふれあい

<http://kobayashi.ja-miyazaki.jp>

7

令和6年
2024 July
No. 610



第127回 宮崎経済連和牛枝肉共進会開催

※詳細は3ページにて掲載



(有)馬場牧場さん表彰



中窪勝彦さん表彰 (後継者の龍平さん)



末永長幸さん表彰 (後継者の大輔さん)



今西良一さん表彰

こばやし地区本部代表者会

6月24日、こばやし地区本部にて令和6年度こばやし地区本部代表者会を開催しました。

開会で、寺師地区本部長は、「宮崎県一つのJAになりましたが、向かうべき方向は今まで通り宮崎県とこばやしの農業振興と組合員の所得向上が第一ですのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。」とあいさつされました。

協議では、山下嘉親運営委員を座長に選出し、瀬崎常務より2023年度事業報告、2024年度事業計画について、28日のJAみやざき第2回通常総代会の提出議案についての報告や意見交換が行われました。

また、優良組合員表彰では、下記の4名の方々が受賞されました。



寺師地区本部長あいさつ



優良組合員表彰の様子



瀬崎常務の報告の様子

令和6年度優良組合員表彰

組合員表彰規程の定めにより、産地銘柄の確立・作目部会組織の育成など、地域農業の振興や協同活動の強化に特に貢献された組合員を表彰するものであります。栄えある表彰を受けられたのは、次の方々です。

【受賞者】

鬼塚 稔さん 66歳（小林北）



小林市和牛ヘルパー組合を立ち上げ、組合長を長きにわたり歴任されました。西諸郡郡家畜商組合の役員もされ、地域の畜産振興に多大な貢献をいただきました。また、県共進会にも出品され宮崎牛のブランド確立にご尽力いただきました。

行徳 喜一さん 69歳（野尻）



30代の頃より総代を永年にわたって務めて頂いており、個人の利益を越えて、地域農業の発展に大きく貢献されています。また、肉豚販売においても全量系統出荷でありJA事業にも貢献いただいております。

上別府 洋哉さん 68歳（小林中央）



平成18年より小林茶研究会会長として、長きにわたる歴史を誇る新燃岳の噴火では、茶への降灰被害の対応として洗浄機の整備や支援対策の陳情等行政機関への迅速な対応を行うなど被害対策と産地維持に尽力されました。また、部内でも生産技術向上を目的に求評会や品評会を積極的に開催し、茶の品質向上と茶の生産振興に貢献されました。

入佐 勝太郎さん 66歳（高原）



県内でもトップクラスの栽培技術を持つ茶生産者であり、各共進会でも常に上位入賞をされています。高原町茶業部会長を平成26年度から平成27年度の1期、高原町尻茶部会長を平成28年度、令和3年度までの3期、同時期に西諸郡茶業振興協議会副会長を4期務められ、茶業振興に大きく貢献していただいております。

JAみやざき 第2回通常総代会

6月28日、JAみやざきは、宮崎市民文化ホールにて第2回通常総代会を開催しました。総代総数589人に対し557人が参加し、第1事年度事業計画など全9議案を承認しました。宮崎県の河野俊嗣知事や宮崎県議会の濱砂守議長、宮崎県市長会の池田宜永会長、宮崎県町村会を代表し半渡英俊町長が来賓として出席し、県域JAの今後の取組みに期待を寄せました。

初年度は、各地区本部（旧JA単位）での取組みを継続しつつ、早期の組合員メリットの実現に向け県全体での取組みを進めます。

2025年3月には県内連合会の包括承継を予定しており、既に連合会機能と本店機能を連動させながら事業展開を進めスムーズな統合につなげます。

栗原俊朗組合長は「農業は地域や周りの人とのつながりがなければできることが限られる。厳しい時こそ協同の力の発揮が必要。今後100年を見据え、組合員ファーストを前提に、役職員と組合員一体となって事業・組織活動、JAの運営に取組んでいく」と決意を述べられた。

また、持続可能な農業と信頼されるJA基盤づくりに向けた特別決議を実施。宮崎県女性組織協議会の松永亮子委員と宮崎県農協青年組織協議会の濱砂晃一副委員長が決議文を読み上げると、盛大な拍手で採択しました。

第2回通常総代会【議案】

- 第1号議案 第28年度（令和6年度 2～3月期）事業報告及び損失処理案の承認について
（報告事項）令和6年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書について
- 第2号議案 第1年度（令和6年度）事業計画及び関連事項の承認について
- 第3号議案 役員退職慰労引当金規程の変更について
- 第4号議案 目的積立金の設定及び残高移管等について
- 第5号議案 定款及び定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- 第6号議案 規約の一部変更について
- 第7号議案 3畜連との権利義務承継契約の承認について
- 第8号議案 宮崎県信用農業協同組合連合会からの信用事業の一部の譲り受けについて
- 第9号議案 国等の施策に基づく奨励金等の事務の委任について
- 附帯決議
- 報告事項 JAバンク基本方針の変更について
労働保険料の納付状況について



栗原組合長あいさつ



特別決議



総代席

第127回 宮崎経済連和牛枝肉共進会 （有）馬場牧場「グランドチャンピオン」を受賞

第127回宮崎経済連和牛枝肉共進会が6月18日、(株)ミヤチク高崎工場にて開催されました。

県内JAから103頭の枝肉が出品され入賞8点が選出されました。審査の結果、最高賞の「グランドチャンピオン」に（有）馬場牧場の去勢牛が輝きました。また、優秀2席に末永長幸さん、優良2席に中窪勝彦さん、脂質賞に今西良一さんが入賞されました。

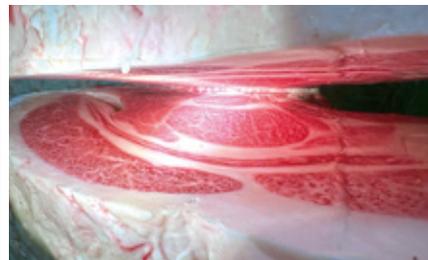
表彰式で（有）馬場牧場の枝肉は「ロース芯の形状が良好であり、肉質の光沢やきめ細やかな小サシで脂質も良く宮崎牛らしい枝肉であった」との評価でした。また脂質賞を受賞した今西良一さんの枝肉は「脂質が特に優れており、美味しさを感じさせる枝肉だった」との評価でした。今共進会の全体成績は4等級以上の上物率が100%、BMS平均が11.1（最高位BMSNo12が55頭）などハイレベルな共進会となりました。当JAより入賞された方の成績は下記の通りです。（敬称略）



グランドチャンピオンを受賞した（有）馬場牧場さん出品の枝肉



末永長幸さん出品の枝肉



中窪勝彦さん出品の枝肉



今西良一さん出品の枝肉

成績	出品者	支所	性別	系統			枝肉重量	ロース芯	バラ	皮下脂肪	推定歩留	BMS	等級
				父	母の父	母の祖父							
グランドチャンピオン (優等1席)	(有)馬場牧場	西	去勢	宗守富士	美徳国	勝平正	540.5 k	83	11.2	2.8	78.4	12	A 5
優秀2席(3席)	末永長幸	高原	去勢	福晴茂	耕富士	義美福	518.5 k	90	9.5	2.2	79.0	12	A 5
優良2席(6席)	中窪勝彦	北	去勢	義美福	勝平正	福桜	455.0 k	76	9.7	2.4	78.0	12	A 5
脂質賞	今西良一	高原	去勢	宗守富士	耕富士	美徳国	551.0 k	72	10.4	3.2	75.9	12	A 5

寛春彦さん所有「あやか37」号 優等賞首席!

【雌子牛の部】



「あやか37」号

西諸郡都市畜産販売農業協同組合連合会主催の子牛郡品評会が6月14日、小林地域家畜市場で行われ、出品牛34頭の中から、寛春彦さん所有の「あやか37」号が、優等賞首席に輝きました。

【雌子牛の部】優等賞首席

「あやか37」号

父・・・耕富士

母の父・・・美徳国

母の祖父・・・福之國

令和5年9月12日生

出品者

寛 春彦さん（小林市）

講評

雌子牛

今回の郡品評会は34頭（内訳：小林10頭、高原10頭、野尻7頭、えびの7頭）の出品を頂きました。

種雄牛別では桃白鵬9頭、二刀流耕富士各7頭、美津秋3頭、福晴茂・宗守富士各2頭、富久竜・羅旺4.5・百合美穂・白隆鵬が各1頭の出品で、優等賞を6頭、ほか劣等賞15頭、劣等賞13頭を選定しました。

今回優等賞首席には、寛春彦さん（小林市）出品の「あやか37」号（血統：耕富士×美徳国×福之國）が選ばれました。

出品日齢（276日齢）で体高118・2cm（発育判定+2・24σ）と発育・体積ともに良好で背腰の強さ、後躯の充実、また種牛性の審査項目では輪郭鮮明で肩付き良く品位に優れ、体躯の釣合いとしての均称も良好なものがありません。

全体的な発育平均値は、出品日齢（278日齢）で、体高が118・3cm（+2・20σ）と発育良好で体積に優れた子牛が多く出品されました。

先般、6月4日に第65回宮崎県畜産共進会の西諸一次予選も行われ、40頭の出品を頂きました。第1類追加申し込みも6月7日導入分までが対象になります。

今後の計画として7月4日に西諸二次予選、8月2日に西諸代表牛決定となっております。



【西諸畜連 中園裕昭】

酪農部会 父の日にプレゼント！ 栄養満点な牛乳（ちち）を！！

6月4日、酪農部会（加藤教昭部会長）は、全国で展開している「父の日に牛乳（ちち）を贈ろう」キャンペーンPRとして、酪農部会の永田一喜副会長と山崎野枝さんがこばやし地区本部を訪れ、牛乳の消費拡大をPRしました。

瀬崎常務に牛乳を贈呈後、職員にも牛乳を配り、栄養満点な牛乳のすばらしさをアピールしました。

6月1日は、「牛乳の日」、6月は、「牛乳月間」となっています。たくさん牛乳を飲んで酪農や地元産の農畜産物を応援していきましょう。



贈呈の様子（左から山崎さん、瀬崎常務、永田副会長）

毎月1日は牛乳の日

「食の安全」を得るには、国内農業の発展が不可欠です。牛乳は国産100%です。だから守りたい!



きりしま農業推進機構

アグリトレーニングセンター

第4期研修生遠矢誠さん・第5期研修生中間さんご夫婦修了式

小林市と高原町の地域農業の担い手育成を目的に、きりしま農業推進機構の新規就農者研修事業としてJAみやざきこばやし地区本部が管理運営する「アグリトレーニングセンター」第4期研修生遠矢誠さん、第5期研修生中間寛人さん由香里さんご夫婦の修了式が6月13日JAや行政など各関係機関から23名が出席しこばやし地区本部で行われました。

1年間の研修を終えた中間寛人さんは、「事業計画に近い収量・収入を得ること、品質の良い作物を作ること为目标とし、先々は、地元を引っ張っていけるような農家になれるよう、日々努力します。」と決意表明をしました。

今後は、新規就農者として新たな道を歩みだします。



左から遠矢さん、中間さんご夫婦、岡本センター長



修了式参加者での集合写真

きりしま農業推進機構通常総会

担い手育成・確保の支援体制を再確認

5月24日、きりしま農業推進機構（寺師幸則会長）は、令和6年度通常総会をこばやし地区本部で開きました。

開会で寺師会長は、「担い手育成の重要性は増えています。引き続き皆様方の手厚い支援をよろしくお願いいたします。」とあいさつされました。

県・市・町をはじめ、農業関係者・商工会・関係機関代表者の方々が出席。令和5年度事業実績報告並びに収支決算書の承認、合併に伴う規則の一部改正、令和6年度事業計画など3議案と付帯決議を審議し、議案すべてが原案どおり承認されました。

総会では、担い手育成・確保のための方向性や、基本方針、支援体制等さらなる支援充実を図る事を確認し、関係機関の連携強化で地域農業の持続的な維持・発展に向けた活動を進めていきます。



寺師会長あいさつの様子



総会の様子

きゅうり生産部会

令和6年産促成きゅうり出荷実績検討会

5月23日、きゅうり生産部会（炭床稔部会長）は、小林市内にて令和6年産促成きゅうり出荷実績検討会を開催しました。

検討会では、今シーズンの気象条件に対する栽培管理を共有し、土壌消毒法等来シーズンに向けての取り組みについて確認しました。



検討会の様子



「食」の大切さを子供達へ

TOPICS

こばやし地区本部・ミヤベイ直販

田植え交流会開催



6月1日、こばやし地区本部とミヤベイ直販は、コープみやざきの組合員と真方地区の田んぼにて田植え交流会を開催しました。

6年ぶりとなる交流会には、コープみやざきの組合員とその家族約30名が参加し、手植えでの田植を体験しました。

西諸県農業改良普及センターの沼口技師に苗の植え方を指導いただき、参加者たちは、慣れない田んぼに足を取られながらも楽しそうに田植えを行いました。

今後は、10月に稲刈り交流会を行います。



青年部西支部

西小林小学校5・6年生 田植え体験



6月11日、青年部西支部(松田典雄支部長)は、西小林小学校5年生、6年生を対象に田植え体験を行いました。初めて田んぼに入る児童は、田んぼに足を取られて尻もちをついたり泥だらけになっていましたが、楽しそうに田植えを行っていました。



青年部高原支部

『農家のおじちゃんと語る会』 高原小学校の児童と田植え体験!

6月19日、青年部高原支部(久保田恭平支部長)は、高原小学校5年生を対象にお米の学習の一環として田植え体験を行いました。

この体験を通して、農業に関心を持ってもらうとともに、農業の苦労や努力について考えてもらうことを目的としています。

高原支部盟友の松元洋也さんから植え付けの説明を受けた後、有水耕治さんの水田にて高原支部の盟友と一緒に一列一列丁寧に植え付けを行いました。



各地で食育活動

東麓地区営農組合

野尻小学校3年生・野尻保育園 田植え体験

6月12日、東麓地区営農組合（齋藤國章組合長）は、食育活動の一環として野尻小学校3年生を中心に、野尻保育園園児ら約40人ともち米の田植え体験を行いました。

児童たちは、泥まみれになりながらも一生懸命に苗を手植えました。手植え後に田植え機での植え付けを見学した児童たちは、作業の速さに驚いているようでした。



野尻原環境保全会・三ヶ野山営農組合

栗須小学校5年生による水稻苗種まき体験

5月31日、野尻原環境保全会（大角正廣会長）と三ヶ野山営農組合は、栗須小学校5年生を対象に食育活動として水稻苗種まき体験を行いました。はじめに大角会長から作業の流れについて、上久保さんからお米についてのお話を伺った後に、種まきを体験しました。

田植え・稲刈り体験だけでなくお米ができるまでの流れを最初から最後まで体験してもらうために種まき体験も行っています。

生徒たちは、野尻原環境保全会・営農組合の方々から植え方を教えてもらいながら上手に種まきをしていました。今後は、苗の成長を見守り、6月中旬に田植えを行います。



三ヶ野山営農組合・野尻原環境保全会

栗須保育園、大塚原こども園、栗須小学校 1・2年生サツマイモ植え付け体験

6月4日、三ヶ野山営農組合（大角正廣組合長）と野尻原環境保全会を主体に地域の方々と栗須保育園近くの圃場にてサツマイモの植え付け体験を行いました。

この活動は、食や勤労の大切さを学んでもらいたいと栗須保育園児と栗須小学校2年生を対象に毎年行っています。今年は、栗須小学校1年生と大塚原こども園の子供たちも参加して行われました。

児童は、営農組合と地域の方々から差し込み棒を使っての植え方を教えてもらい一生懸命に植え付けをしました。

植え付け後に、大角組合長が「10月に芋掘りをしますがそれまでにたまに成長を見に来てみてください」と話されると、児童たちは、収穫が楽しみな様子でした。



和牛

和牛生産者の皆様へ

『飼養管理』・『記録管理』の徹底により、血統矛盾や分娩届け不備の無いように取り組みましょう!!

緊迫する国際情勢の中で、食料や肥料、エネルギーの供給は不安定さを増しており、生産者におきましては飼料・生産資材の高騰、子牛価格の下落等により厳しい状況が続いております。

このような状況下でこそ、『日本一宮崎牛』をPRしながら宮崎牛の信用の強化を行わなければなりません。

母牛・子牛に関わる授精事故や子牛の取り違え等事故の無いようにし、再確認の為に以下の事に注意し農家所得向上に繋げていきましょう。

①授精記録の不備

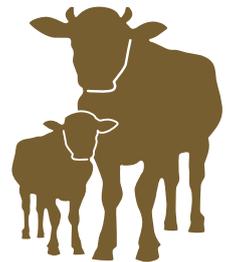
- ・カレンダーや日記、手帳への記録ミス・漏れ等（分娩日、性別、授精種雄牛の確認）
- ・授精する母牛の取り違え（耳標番号と血統書の確認）

②生産者における子牛取り違え（矛盾の発生）

- ・多頭化・1日の分娩頭数増加による取り違え（観察の徹底と即時の記録、個体管理）
- ・早期離乳等による母子分離での取り違え

《注意》

※分娩後の（耳標の速やかな装着や、面の色を変えるなどの間違えないような工夫）



③その他

- ・複数回授精時の記録ミス
- ・分娩届け報告の遅れや、記入ミス

このような案件が増加していくと、宮崎牛の信用喪失だけでなく、生産者個人の信用喪失や、遺伝子型検査による費用の発生等と生産者に対するマイナスとなりますので、もう一度振り返って確認しましょう。



6月期子牛セリ市風景

(単位：頭、円)

増減比較表	性別	今回(令和6年6月)		前回(令和6年5月)		前年(令和5年6月)			
		頭数	平均	頭数	平均	増減	頭数	平均	増減
	雌	495	456,951	526	473,738	-16,787	437	530,286	-73,335
	去	565	538,151	577	582,804	-44,653	576	600,568	-62,417
	計	1,060	500,232	1,103	530,792	-30,560	1,013	570,248	-70,016

令和6年6月期子牛セリ市支所別結果表 平均価格50万円

(単位：頭、円)

支所	性別	頭数	総平均	前回5月 平均価格	前年6月 平均価格
小林	雌	266	457,166	479,936	528,384
	去	297	538,452	582,208	599,452
	計	563	500,047	533,356	569,583
高原	雌	142	449,373	466,749	544,139
	去	164	537,558	584,643	609,860
	計	306	496,636	529,574	579,780
野尻	雌	87	468,663	466,846	516,245
	去	104	538,228	581,751	592,278
	計	191	506,541	525,623	559,747



茶

良質な 茶生産のために



●三番茶生産への対策

三番茶は、夏の気温の高い時期に成長し七月～八月上旬頃に摘採時期を迎えます。しかし、一番茶・二番茶の摘採で、茶樹内の栄養分が減少し、高温の時期が長期間続いた中で成長した三番茶の芽は、硬化し節間が短くなり、小さい芽が多く見られます。このように「あまり良い芽ではない」と判断される場合には、樹勢が低下していると考えられますので三番茶の摘採は控え、秋までにしっかりと葉層を確保してください。

●三番茶摘採ポイント

- ①大柄な茶は引き合いが弱い為、適期摘採を心がける
- ②葉量・葉色・枝の構成がよく、葉力のある生育良好な茶園であること
- ③摘採後に出る芽が秋までに成熟すること
以上三つが上げられます。摘採後の葉が成熟・硬化するにはおよそ3ヶ月が必要となります。

●病虫害防除

二番茶期に病虫害の発生が目立ちました、日頃から茶園状況をよく観察して、微少でも発生が見られる場合には、農薬の系統も考慮し適期防除を行ってください。特に秋の芽に病虫害が入りこむと、来春の新芽に影響がでる為、迅速かつ丁寧に防除を行ないましょう。



≪茶担当：
下村 達也≫

水稲

米の品質・ 食味向上のために



●水管理

☆中干しまでは間断かん水で管理しましょう。
☆中干しは7月中～下旬を中心に（1株20本程度の分けつが確保されたら）一週間程度行いましょう。田面のひびわれが、5～10mm程度になるまで行います。一週間以内にそのような状態になった時は、乾きすぎですので、水を入れ再度行ってください。

●中干しの目的

- ①無効分けつの抑制。
- ②倒伏防止。
- ③根腐れ防止。
- ④酸素の供給、根の健全化。
- ⑤土を硬くし、中干し以降の作業を行いやすくする。

●病虫害防除

育苗箱施薬を行っていない場合、「いもち病」の発生しやすい地域では、特に注意し発生が見られたら速やかに液剤等の防除を行いましょう。「ウンカ類」の飛来については、飛来情報に注意し、水田のこまめなチェックを行いましょう。

また、田植え後の取り置き苗は、病虫害の発生源になります、補植が終わり次第速やかに処分しましょう。

◆水稲育苗箱返却について◆

水稲苗の利用ありがとうございました。水稲苗の空箱については、各育苗所・支所まで必ず返却頂きますようお願い致します。

※返却の際は、**水洗した上で** 育苗箱10枚ずつひもで結び返却ください。

必ずご返却ください。



≪水稲担当：
織田 泰生≫

百笑村小林店 父の日・マンゴーフェア

6月16日の父の日を前に、15日、百笑村小林店にてマンゴー部会協賛による父の日・マンゴーフェアが開催されました。

当日は、「太陽のタマゴ」はじめ完熟マンゴーの特別価格販売と、数量限定で宮崎県産果汁を使ったサンAの缶酎ハイ「乾杯果汁」と完熟マンゴーのセットも販売し多くのおお客様にお買い求めいただきました。

来店されたお客様は、「酎ハイとマンゴーでお父さんを労ってあげたいです。」と笑顔で話されていました。

百笑村では今後も様々なフェアなどを開催しますのでご期待ください。



多くのお客様で賑わう様子



試食もありました

女性部リーダー学習会

6月6日、JA女性部（松田まり子部長）は、こばやし地区本部3階にてリーダー学習会を開催しました。

松田部長は、「田植えなど忙しい時期に多くのご参加ありがとうございます。女性部としてこういう活動をしたいなどのご意見があればどんどん言って頂いている活動をしていければいいと思います。」とあいさつされました。

学習会では、協同組合学習として「県域JAに伴う取引について」を、自主学习では共同購入商品研修で「病院用から家庭用までの医療機器について」と「より良い睡眠の為にについて」学びました。

また、松田まり子部長によるシナプソロジー体操などは楽しい学習会となりました。



松田部長のあいさつ



自主学习の様子



シナプソロジー体操の様子

女性部 おもと部員と若い世代との交流会

5月21日、JA女性部（大山竹子おもとリーダー）は、小林市農村環境改善センターにて、おもと部員からフレミズ部員や若い世代に昔ながらの料理を伝えるとともに新しい仲間づくりのための交流会を開催しました。

おもと部員がフレミズ部員と女性部活動に興味のある若い参加者の皆さんに煮しめとすし具の作り方を伝えました。

交流会後には、完成した煮しめとすし具の混ぜご飯を、全員で美味しくいただきました。

参加したおもと部員は、「若い世代と交流ができて楽しい一日を過ごせました。」と笑顔で話していました。



(社)全国和牛登録協会

宮崎県支部長に丸山裕次郎氏就任

6月12日、小林市内にて丸山裕次郎氏の(社)全国和牛登録協会 宮崎県支部長就任祝賀会が行われました。

祝賀会にて丸山支部長は、「畜産業は、大変厳しい状況にあります。皆様のお力をお借りしながら、一緒にこの難局を乗り越え、畜産の発展のために尽力したいと思います。」とあいさつされました。



花束贈呈



丸山支部長あいさつ

令和6年度水稲無人ヘリ防除 申込の2回目以降の締切は 7月26日(金)です。



○6月の訪問日に「令和6年度水稲無人ヘリ防除の申込書」の配布を致しました。

1回目(7月下旬~8月上旬)の散布申込は終了しておりますが、2回目(8月中~下旬)・3回目(9月上旬)の申込みについては継続して受付を行います。まだ、散布申込みを済ませてない方は、申込書の提出をお願い致します。

JAみやざき こばやし地区本部農産課 ☎23-3410
 高原営農経済課 ☎42-5350
 野尻営農経済課 ☎44-1002
 須木店舗 ☎48-2001

お問い合わせ先

第47回(令和6年度)JA共済 小・中学生書道コンクール作品募集

応募資格 宮崎県内に居住する小学生および中学生。
(応募された全員に参加賞を贈呈します。)

応募規格 半紙:タテ約 33×ヨコ約24cm
 条幅:タテ約 136×ヨコ約35cm

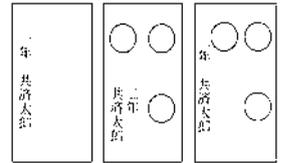


書道コンクールキャラクター「キョシュウ」

課題

区分	半紙の部	条幅の部
小学生	第1学年 う た つばさ	は な び
	第2学年 くるみ	あ さ が お
	第3学年 あ さ が お	秋まつり
	第4学年 笑 顔	美 しい 湖
	第5学年 信じる道	友 情 の 証
	第6学年 尊い生命	豊 富 な 資 源
中学生	第1学年 到達目標	芽 吹 く 季 節
	第2学年 国際親善	言 葉 の 源 泉
	第3学年 風光明媚	高 鳴 る 鼓 動

※学年・氏名の記入
正しい書き方



(半紙3文字の場合)

学年・氏名のみ記入する
(学校名は記入しない)

応募点数 半紙の部、条幅の部いずれか1人1点。

応募方法 応募作品は、学校へ提出してください。

応募締切 令和6年9月2日(月) 各学校よりJA必着

※お問い合わせは、JAみやざき こばやし地区本部共済課(☎23-1330)
 またはJA共済連宮崎 業務広報課(☎0985-31-2225)まで

正解者の中から3名の方に記念品を
プレゼントいたします。

応募要領

ハガキまたはFAX(23-7802)に、クイズの答え・住所・氏名・年齢、イラスト、ご意見、ご要望、身近な出来事等ありましたらご記入の上、下の宛先へお送りください。

宛先

〒886-0004
 小林市細野1321番地
 JAみやざき こばやし地区本部管理課

締切日

7月25日の消印まで有効

■「あったかおたより」への掲載
 ご意見、ご要望、身近な出来事等は、おたよりコーナーで紹介しておりますが、匿名を希望される方はその旨をお書きください。

*当選は、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

◎先月号の答え

「サルスベリ」



パズル? 頭の体操



20 19 18 16 14 10 8 7 6 3 1

エビに見た目が似ているすしネタ
 パナマやスエズのものがある
 座の間にあります
 座は蠟(さし)の座(山羊)やぎ

夏場によく食べられる麺
 地に造られています
 関西国際空港や中部国際空港は、

肉詰めにするのも定番の夏野菜
 コンビニエンス、チエン

数え年70歳の祝い
 精霊馬に使われる野菜の一つ
 医者いらずと呼ばれることもあ
 る植物

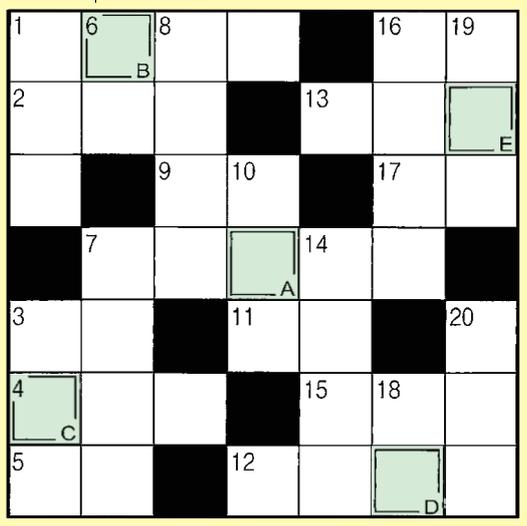
文系より——系の教科の方が好
 きです
 文系より——系の教科の方が好

タテのカギ

ヨコのカギ

- 1 トマトやスイカに含まれる赤い色素
- 2 海で水上——を楽しんだ
- 3 独特の香りから香魚とも書く川魚
- 4 無駄遣いをする事
- 5 セーラー服のものは大きめ
- 7 孫悟空の乗り物です
- 9 酒などを入れる四角い容器
- 11 ザーザー、しとしとと降ります
- 12 夏にはくズボン下
- 13 アップの反対語。イメージ——
- 15 パンダの遊具にも使われるゴム製品
- 16 小さな船を数えるときに使う言葉
- 17 MB=——バイト、GB=ギガバイト

□二重マスの文字をA~Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



JAみやざき合併後の取り組みについてお知らせします

■営農ローン金利引き下げ

令和6年3月31日まで4.95% → 令和6年4月1日から3.80%

■合併記念定期キャンペーン(貯金)

令和6年6月3日～令和6年9月30日まで
こばやし地区本部受入限度額 13億円まで

■農業応援キャンペーン(農機具) 8月末まで

- 土壤消毒剤キャンペーン 申込終了
- 肥料特別キャンペーン 申込終了
- 乾牧草特別フェア7月期 申込終了

令和6年6月期 こばやし地区本部運営委員会

令和6年6月26日(水) JAみやざき こばやし地区本部協議事項

- ・JAみやざき誕生記念 第1弾 宮崎牛消費拡大キャンペーンへの協力依頼について
- ・JAみやざき こばやし地区本部農業振興の具体的実践について
- ・令和6年度ウクライナ情勢及び中東情勢など世界的経済混乱による燃油(重油) 価格高騰に対する緊急対策について
- ・令和6年7月期 県域キャンペーン乾牧草フェア特別対策について
- ・令和6年度下期肥育素牛導入資金について
- ・出資口数の減少および仮払いについて

7月の行事予定(7月9日～8月10日)

月	日	曜日	時間	行 事
7	10	水	8:30	農業用廃ビニール(小林・須木)～12:00迄
			8:30	農業用廃プラ・廃ビニール(高原)～12:00迄
			8:30	農業用廃ポリ(野尻)～12:00迄
	12	金	8:30	子牛品評会(小林・高原・野尻)
	17	水	8:30	農業用廃ビニール(野尻)～12:00迄
	18	木	8:30	子牛郡品評会
	19	金		BB肥料・消石灰フェア(地区本部・高原・野尻)～20日(土)12:00迄
	20	土	12:00	家の光大会
	22	月	9:15	子牛セリ市 ～24日迄
	24	水	8:30	農業用廃プラ・廃ビニール(高原)～12:00迄
26	金	8:00	県域JA設立キャンペーン乾牧草特別フェア(地区本部)～14:00迄	
29	月	9:30	成牛セリ市(妊娠牛)	
31	水	8:30	農業用廃ポリ(小林・須木)～12:00迄	
8	2	金		畜産共進会西諸決選(種牛の部)
	6	火	8:30	飼料空き袋回収(地区本部・高原・野尻)～12:00迄
	7	水	8:30	農業用廃ビニール(小林・須木)～12:00迄
			8:30	農業用廃プラ・廃ビニール(高原)～12:00迄
			8:30	農業用廃ポリ(野尻)～12:00迄
	8	木	8:30	子牛品評会(小林・高原・野尻)
	9	金	9:30	成牛セリ市(妊娠牛・乳子牛・和牛ET)

令和7年度 職員募集(高卒)

- ◆職 種 総合職(事務職・営業職・技術職)
 - ◆採用予定人員 高卒・・・・・・・・・・15名程度
 - ◆試 験 日 令和6年9月21日(土)
 - ◆試 験 地 JAみやざき こばやし地区本部
宮崎県小林市細野1321 ☎0984-23-1313
 - ◆受 付 期 間 令和6年9月 5日(木)～
 - ◆受 付 場 所 令和6年9月12日(木)【必着】
 - ◆受 験 資 格 JAみやざき こばやし地区本部
企画管理部 職員課
- 高校卒業の人及び令和7年3月高校卒業見込みの人
(満17歳～満35歳まで)
※省令3号のイ

*技術職は営農技術指導員(畜産・園芸農産)とします。
*詳しい内容のお問い合わせは、
JAみやざき こばやし地区本部職員課まで
☎(0984) 23-1313

7月の訪問日配布文書

訪問日の主な配布文書は次のとおりです。
お申し込み忘れ等のないようお願いいたします。

- 【申込書関係】
- ◆令和6年度秋冬飼料作種子申込書【畜産農家のみ】
- ◆令和6年度秋冬作肥料申込書
- 【お知らせ・チラシ等】
- ◆雪印種苗のたねガイド【畜産農家のみ】
- ◆秋飼料作物種子ガイド(カネコ種苗)【畜産農家のみ】
- ◆テレフォンショッピング(ゴウハラ)
- ◆日の丸農機 特選品フェア
- ◆シロアリ防除チラシ(三共アメニテクス)
- ◆補聴器チラシ(フジ医療器)
- ◆振袖はかま展示会チラシ
- ◆きこへの相談会(小林東店舗)
- ◆令和6年産宮崎米の高品質・安定生産に向けて(普通期水稻)チラシ
- ◆JA共済「安心メッセージ」チラシ
- ◆宮崎牛フェアチラシ
- ◆移動金融購買店舗車ふれあい号運行予定表
- 【小林東・須木・高原支店(出口・後川内管内)のみ】